

あかね雲

第8号 令和7年11月28日 発行責任者 鈴木 智喜



【令和7年度 学校スローガン】

Keep going・生きる~一生懸命はかっこいい~

敬愛の心があつく心情豊かな生徒 よく考え主体的に行動できる生徒 体力・気力の充実した健康な生徒

~朝夕の空気の冷たさを感じる季節となりました~

彩り豊かに紅葉した木々が惜しむように葉を散らし、静かに冬の装いへと 移り変わっていく様子が見られはじめ、朝夕の空気の冷たさも感じるように なりました。これからの時期は寒さが本格的となり、日暮れまでの時間が短 く、あっという間に長い夜がやってきます。また、空気も澄んでいて、空に 浮かぶ月や星が普段よりもくっきりと引き締まって見えます。夜空に煌々と 輝く月は、眺めているとその世界に吸い込まれそうな神秘的な魅力をもって いるように感じます。冬の良さを味わう絶好の機会にもなると思いますの で、寒い中でもできることに挑戦してみてはいかがでしょうか。



さて、例年この時期は、感染症に関する情報がテレビやインターネット等を通して伝えられます。本校でも 11月に入り、インフルエンザもしくは発熱の症状が理由での欠席者が多数発生したことから学級あるいは学 年休業を実施しました。インフルエンザやコロナといった感染症防止対策については、日頃の生活様式や保健 だより等を参考にしていただき、生徒たちはもちろん、保護者の皆様、地域の皆様も健康に留意しながら過ご せるよう願っています。併せて、RS ウイルス感染症や感染性胃腸炎なども引き続き発生しています。寒さが厳 しくなる時期ですが、運動・食事・睡眠を十分確保し、からだの抵抗力を高めていくことが重要になります。

- ●外出後は流水・石けんによる手洗いをしましょう
- ●栄養と休養を十分にとり、日頃から病気に負けない体作りを心掛けましょう
- ●免疫力が下がっている時は、人ごみや繁華街に出かけるのを控えましょう
- ●室内の換気を行い、加湿器などで適度な湿度(50~60%)を保ちましょう
- ●咳やくしゃみ、発熱などの症状があるときは、マスクを着用しましょう
- ●重症化予防のために予防接種を検討しましょう



積極的に地域とかかわる本校生「Keep going・生きる〜地域貢献する姿はかっこいい〜」

富士見地区祭

(スポーツ&ゲームフェスティバル)

本校生6名が富士見地区祭(スポーツ&ゲームフェスティバル)にボランティアとして参加しました。個人や団体競技のお手伝いをするなど、競技運営を支え地区祭の成功に貢献しました。生徒たちの生き生きと活動する姿は見ていてたいへん気持ちよく、地域スタッフの一員として素晴らしい姿を披露しました。



西生涯学習センター文化祭

本校生5名が2日間、西生涯学習センター文化祭にボランティアとして参加しました。会場準備や販売を担当するなど文化祭の運営に力を注ぎました。地域文化祭のボランティアに積極的に参加するとともに、地域交流を通じた学びへとつながり、参加した生徒たちは達成感を味わうことができたようです。



宝木まつり

本校生延べ21名が2日間、宝木 まつりにボランティアとして参加しました。前日に会場を準備したり、 当日に屋台村や遊びコーナーを担当 したりするなど、準備や運営を通し て地域行事の実現に尽力しました。 生徒たちの姿から、学校を支えてく ださっている地域への感謝が行動に 現れていたように感じます。



第3回陽西中学校地域協議会を実施しました

11月13日(木)、第3回陽西中学校地域協議会を開催しました。今回は、前回の地域未来会議で「ふるさと」について班ごとに意見交換した内容を発表し、参加した協議会委員の皆さんとふるさとへの思いや考えを共有しました。また、本会の中で改めて学校経営方針やこれまでの学校の様子などを伝え、学校評価の参考にしていただくようお願いしました。

地域協議会終了後は、生徒会執行部、美化委員会、ボランティア委員会の生徒たちと協議会委員の皆さんで協力し合い、校外奉仕作業を実施しました。護国神社と一の沢児童公園のグループに分かれ、落ち葉はきを行い、きれいな地域環境になるよ









地域協議会と校外奉仕作業の様子

う努めました。協議会委員の皆様にはお忙しい中、地域協議会や奉仕作業にお力添えをいただきありがとうご ざいました。引き続き本校の教育活動に際しまして、ご支援ご協力のほどよろしくお願いします。

授業参観及びWillナビ講演会(Will=意思、意欲 ナビゲート=道案内する、進路を決める)

11月15日(土)、1・3学年で土曜授業を実施しました。学校スローガン「Keep going・生きる~一生懸命はかっこいい~」の下、1時間目は教科担任による授業を公開しました。2時間目は全校での道徳授業「命=自分の持ち時間・人生モデル」の実践、そして3時間目は文部科学省 「アントレプレナーシップ推進大使」のHeartseed株式会社代表取締役CEO 福田恵一様をお招きし「科学者になりたかった少年が歩んだある人生」と題して、Willナビ講演会を行いました。今回の土曜授業では、本校の重点目標『①「感謝」「思いやり」の心を持ち、謙虚に学ぶ広い心を持つ生徒の育成 ②生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する心の育成』を目指し、生徒のよりよい生き方につなげられるよう努めました。生徒や教職員はもちろん保護者の皆様が命や生き方について、これからの自分に向き合いながら一歩踏み出すきっかけにしていただければと願っております。

今後も本人の意思を尊重しながらご家庭で十分な話合いをしていただければ幸いです。ご多忙中にもかかわらず、多数の保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。なお、保護者の皆様には、学級・学年休業の対応において、ご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。













市P連バレーボール大会に参加 「Keep going・生きる~全力でプレーする姿はかっこいい~」

11月16日(日)雀宮中学校体育館にて、市 PTA 連合会バレーボール大会が行われました。今年度は2回戦からの出場で瑞穂野中学校と対戦しました。陽西中の選手たちは、チームワーク抜群、サーブレシーブ、コンビネーション攻撃などで得点を重ねましたが、





2セットを先取され惜敗となりました。選手として参加しくださった保護者の皆さんの最後まであきらめず粘り強くプレーする姿は本当に素晴らしかったです。また、終始、声をかけ合うなど雰囲気も良く、心温まる有意義な時間となりました。PTA 執行部の皆さんをはじめ、たくさんの方に朝早くからの準備や選手として出場していただくなどたいへんお世話になりました。ありがとうございました。